

【2年生】職業について考える・その4 ポスター発表

2016.03.02

2年生で行っている授業「職業について考える」。この企画は、グループ毎に様々な職業人の方にインタビューし、それを記事にするという取り組みを通じて、仕事をする上で必要となる様々な能力を表す「コンピテンシー」や、自分にとって絶対に譲れない価値観や欲求を意味する「キャリア・アンカー」を意識することが狙いです。

2年生116名が29のグループに分かれ、冬休み期間を利用して、様々な職業人の方にインタビューをさせていただきました。どの職業人の方も、お仕事がお忙しい中、丁寧にインタビューに答えてくださり、職場を見学させていただいたり、他の方のお話も聞かせて頂いたり、非常に素晴らしい経験をさせていただきました。

その後、1月2月の放課後の時間等を利用し、インタビュー記事を作成しました。そして、2/29に、作成した記事をポスターにして、2年生が1年生に対してポスターセッション形式でのプレゼンテーションを行いました。



ポスターを貼り準備中です。



2年生が1年生の教室で企画趣旨の説明



いよいよスタートです



たくさんの1年生の前で2年生も緊張気味です。



インタビューの時間を割いてくださった職業人の方のために、しっかりプレゼンしています。



中には自作の指し棒を使っている班も



こちらは教室でのプレゼンの様子です



聞き手とやりとりを交えながらプレゼンしています。



プレゼンを聞いた班にシールを貼ります



しっかりメモを取って聞いています



インタビューさせていただいた方の作っているスマホケースを展示して説明しています。



終わって、ホッと一息です。

下級生の1年生が相手とはいえ、2年生は非常に緊張した面持ちでした。しかしながら、いざ発表が始まると、身振り手振りを交え、時折1年生に対して「～について知っていますか？」などと一方的な発表にならないように工夫しながら、2年生はしっかりとプレゼンテーションできていたように思います。お忙しい中、自分達のために時間を割いてくださった方の素晴らしさを1年生に伝えるために、一生懸命発表していました。

プレゼンテーションを聞いた1年生にとっても、今回のプレゼンは非常に良い機会となったようでした。ここで、いくつか1年生の感想を紹介します。

- ・ 記事がすべて工夫していて、全体的にとっても見やすかったです。声も大きく聞き取りやすく、質問してくれたりしてとても面白かった。色々なことを聞いて、ほとんど知らないことだったので、聞けて良かったと思った。特に、大学講師や生物調査コンサルタントは目標が大きく、とても時間がかかり、大変な仕事だったのですごいと思った。またこのような機会があったらもっと色々聞きたいと思った。来年、自分もこれをしたいといけなから、とても頑張ろうと思った。
- ・ 先輩方の記事や発表を見て、少し「仕事」を身近に感じました。自分達が知らないところでがんばっている人達がたくさんいることを知ることができた。誰も見えないところででも「仕事」があるんだと思った。来年、自分が取材に行って聞きたいことなどが少しずつ分かりました。先輩方が作った新聞はとても見やすく、わかりやすくまとめてあり、深いところまで知ることができました。来年、自分たちが作るものは、先輩方に負けないくらいのもので作りたいです。
- ・ どの班も記事をきれいにまとめていて、見やすかったです。どの仕事の人も、様々な工夫をされており、相手に喜んでもらえるようにしていることが分かりました。発表するときに問いかけとかがあって、聞きやすかったです。仕事のやりがいなどを聞いて、仕事を楽しくされているんだと思いました。
- ・ わかりやすく、とても勉強になりました。いろんな職業の説明を聞いて、自分がなりたいと思っている仕

事の他に興味がわいた仕事もありました。今度ネットなどでその仕事を調べてみようと思いました。

中学生の早い段階から将来目標とする職業を持っている人もいます。それは素晴らしいことですが、まだまだ知っている職業や知っている世界も少ないですし、まずは視野を広げることが大切です。2年生で行うこの取り組みが、生徒のみなさんが新しい世界を知るきっかけになって欲しいなと思っています。